

大阪回生リハビリテーション研究会 第1回 特別講習会風景

大阪回生リハビリテーション研究会 第1回 特別講習会

「運動刺激による筋の可塑性」①

ーミクロの世界を知るー

講 師:河上 敬介 先生(名古屋大学 医学部保健学科理学療法学専攻)

日 時 : 2008年5月24日(土)

会 場 : 大阪回生病院リハビリテーションセンター

大阪回生リハビリテーション研究会 Osaka Kaisei Rehabilitation Society

URL : <http://www.kaisei-hp.co.jp/center/rihabiri.html>

今回はお忙しい中、河上敬介先生を講師にお迎えし、ご講義いただきました。運動刺激による筋の可塑性や筋収縮のメカニズムなどのミクロの視点から、筋の構造や生理までより詳しい内容をお話いただきました。今まで着目できていなかった世界をたくさん教えて頂き、筋の生理学と日々の臨床との結び付きをより深めることができる良い機会となりました。

河上敬介先生、ならびに受講生の皆様、本当にありがとうございました。

< 講義 >





<アンケート集計>

① 一番興味をもてたこと

- ・ タンパク質の構造と機能
- ・ 筋収縮のメカニズムについて
- ・ コスタメアとタイチン
- ・ 伝達物質の放出について
- ・ 筋の構造

② 疑問に思ったこと

- ・ コスタメアとタイチンについて
- ・ 電位と情報伝達のメカニズム

③ 難しく感じたところ

- ・ コスタメアとタイチン
- ・ イオンチャンネルの構造と特徴

④ 感想

- ・ 一つ一つを知ることによって全体の流れや構成を知ることができ、新しい視野を持つことができた。面白かった。
- ・ イメージがしやすくなった。
- ・ 普段考えることが少なくなっていた部分だったので、もう一度理解を深めるいい機会となった。
- ・ 自分の知識や意識の低さを痛感した。
- ・ update な話題で興味深かった。